



2026

冬
号

将棋フリーペーパー『駒 doc.』vol.64

特集：高槻将棋まつりレポート



Take
free

将棋界ニュースダイジェスト 記 すわけいこ



2位

伊藤匠叡王、王座を奪取し二冠に！

9月にシンガポール対局で開幕した第73期王座戦五番勝負で、伊藤匠叡王が藤井聡太王座から3勝2敗でタイトルを奪取しました。第5局では強気の踏み込みで勝利を呼び込みました。藤井・前王座は六冠に後退しました。

番外編

福岡香奈女流六冠が日本将棋連盟に要望書を提出

4月に制定された女流棋士が妊娠・出産したときの対局規定をめぐり、福岡香奈女流六冠が日本将棋連盟に要望書を提出しました。出産予定日の前後に番勝負が重なるとタイトルを失う規定などの調整を要望しています。全ての女流棋士が安心して対局に臨める環境になることを期待します。

1位

藤井聡太竜王5連覇達成。永世竜王に！

10月から11月にかけて行われた第38期竜王戦七番勝負で、藤井聡太竜王が挑戦者の佐々木勇気八段に対して4連勝で防衛を決めました。これで藤井竜王は5連覇を達成し、「連続5期または通算7期」で与えられる「永世竜王」の資格を得ました。

3位

秋は女流タイトル戦ラッシュ。福岡香奈倉敷藤花は11連覇！

秋に行われた4つの女流タイトル戦は全て保持者が防衛。白玲と女流王将は西山朋佳女流二冠が、女流王座と倉敷藤花は福岡香奈女流六冠が連覇しました。福岡倉敷藤花は11連覇、通算16期目のタイトル保持になりました。

冬の注目棋戦情報

ユニバーサル杯女流名人戦五番勝負が1月に開幕します。プロ野球のオフシーズンに紙面を盛り上げようと、スポーツ紙が主催して1974年に誕生した最も歴史ある女流棋戦です。その成り立ちから、冬と言えば女流名人戦というイメージが定着しています。また1月にALSOK杯王将戦七番勝負、2月に棋王戦コナミグループ杯五番勝負が開幕します。そして福岡香奈女流六冠の棋士編入試験が1月からスタート。3勝すれば棋士になることができます。2度目の受験となる今回も目が離せません。



スワの目

前回の「観る将棋情報」でお伝えした「第51回将棋の日」(兵庫県加古川市)のレセプションに参加しました。応募多数で抽選になっただけあって、会場は満席！食事中には各テーブルに棋士がひとりずつ座り、歓談できました。テーブルがたくさんあって5分ごとに移動のアナウンスが流れて棋士は大忙し、参加者は大盛り上がりでした。



2026

冬
号
目次

2 将棋界ニュースダイジェスト

4 コマレコ vol.4 吉池隆真四段

8 特集 高槻将棋まつりレポート

10 美しい棋具を求めて new!

将棋駒工房

12 将棋好きになりました！/さくらはな。

13 シンガポールからの普及レポート

14 プレゼント&アンケート

15 サポーターのページ

16 将棋回文

観る将棋情報

第19回朝日杯将棋オープン戦本戦では毎年恒例の公開対局が行われます。1、2回戦の一部が1月17日(土)、18日(日)に名古屋市の「ポートメッセなごや」で開催。またこれまで東京で開催されてきた準決勝と決勝は、初めて大阪府高槻市「高槻城公園芸術文化劇場」で開催。いずれも対局をじかに観戦できるほか、別室での大盤解説会が予定されています。いずれも事前申込(先着順。一部抽選)が必要です。

指す将棋情報

1月には第89回(!!)横浜名人戦が横浜市内で開催。皆さんも歴史の1ページになりませんか。ゴールデンウィークに三重県四日市市で行われる日本アマチュア将棋連盟の「レーティング選手権」の地区予選が1月から2月にかけて各地で行われます。また春休みには全国で子ども向けの大会が多く開催されます。地域の広報誌などに情報が掲載されることが多いのでチェックしてみてください。



iPhone/Android 将棋アプリ



ぴよ将棋

- ・40レベルで初心者から最高レベルはアマ六段
- ・対局後に棋譜解析
- ・実戦詰将棋

ぴよ将棋



はみだし読者トーク① 将棋会館で入門セミナーに参加して、『駒doc.』をいただきました。将棋は、超初心者です。今まで知らなかったことを知って、興味が広がりました。ぴよ将棋もダウンロードしました。日頃、相手がいなくても楽しめるのがうれしいです。(大阪府・70代女性)



vol.4

吉池隆真四段

よしけ りゅうま

■まずは加古川清流戦(※)、優勝おめでとうございます！改めて振り返っていかがですか？

ありがとうございます！優勝は今期が始まった時に現実に考えていたわけではなくて、ちよつとずつ勝っていった時に意識するようになりまして。やはり二度目の決勝ということで1回行ったことがある分、結構かける思いは強かったかなと思います。

■前回決勝に進出された際は三段としてでしたが、今回と違うところはありましたか？

2年前はまだ三段で注目される機会も少なかったですし、やはりまだ慣れないところもありましたけれど、今回は棋士になって注目していただけていたので、気持ちの面で変わっていたかな。昔より優勝したいという思いが強くなっていたと思います。

■決勝三番勝負に向けて何か特別に準備したことはありますか？

■将棋大会に参加するようになったきっかけは何ですか？

道場に通って強くなっていく過程で、親がいろいろと調べてくれました。大会に出て経験を増ませるといふか。本当にいろんな大会に行かせてもらったな、と思いますね。静岡や天童の大会に出場したこともあります。初めて参加した大会は、新宿将棋センターの7級以下の大会とかなのですが、次の回は優勝することができました。■将棋大会で顔を合わせたり、対戦した棋士の先生方はいらっしゃいましたか？

やはり片山くんが多かったですね。あとは同い年の子で、倉敷王将を獲得した子がいて、印象に残っています。当時はその才能に嫉妬することもありましたね。

■棋士になるということは、いつ頃に意識されましたか？

小学4年の時に、J-T東京大会で優勝することができました。それが自信につながりましたね。また、その時のプロ公式戦が羽生先生(善治九段)と渡辺先生(明九段)の対局だったんですが、それがすごく印象に残っていて。身近で戦っている姿が格好いいなと思って。その後、師匠に弟子にしてくださいとお願ひしたんですけど、奨励会に入れる実力なのかが分かっていなくて。その頃研修会C2とかだったんですけど、当時は受かるか微妙なラインで。師匠に相談したら、「早めに受けて、奨励会の雰囲気慣れしておいたほうが良いと思うよ」とおっしゃったので、小学5年の時に受験しました。

■奨励会に入られてからは順調に昇級昇段を重ねていきましたか？

とはありますか？

私は結構序盤で工夫を見ることが多いんですが、用意した作戦を公式戦では用いずに、決勝まで残しておくことはありました。また、どうしても決勝は緊張してしまうと思うので、中継ブログなどで写真を見返して、「2年前こういうことがあったな」と思い返したりしていました。今回は2年前と違って、自信をつけて臨むことができたので、こういう結果につながることもできたのかなと思います。

■ここからは幼年期についても伺っていきたいと思います。振り返っていかがですか？

本当にわんぱく少年というか(笑)、ひたすら走り回っているような少年でした。地元のクラブでサッカーを習っているとか、走る系の競技はやっていましたね。ほかに、ピアノも少しの間続けていました。ピアノはいろんな感情

ねられた印象ですが、奨励会二段までを振り返っていかがですか？

2級までは良いペースで上がって、すごく楽しかった覚えがあります。中学3年の時に二段になって、「高校生の時に棋士になれた良いな」と思っただんですが、二段は本当に苦労しています。中学3年が終わった頃にコロナ禍になって、奨励会がお休みになったりとモチベーションを保つのが難しい時期でした。私は実戦派なので、実戦もなかなかできなくなってしまったのも大きいんです。二段から三段に上がったの2年かかったんです。大学受験をするのかどうとか、このままで大丈夫なのかとか、そういう葛藤がありました。奨励会の初めの頃はトップを走っていたんですけど、同年代の子、それこそ片山くんや年下の子に先に三段に昇段され

を惹きつけられてすごい良かったんですけど、手が小さくて子どもには苦労することが多かったです。

■将棋に出会ったきっかけは何ですか？

小学1年の冬、学童スクールで友達が教えてくれました。最初は漢字で書かれていて何が何なのかよく分かっていませんでしたけれど、こうやって動かすよって教えてくれて。やっていくうちに面白いなということに気づきました。家に帰っても親に指したいと言って、親と二人で指したりしていましたね。そのうち指し足りなくなつて、将棋道場に行きたいと言ったんです。

■将棋道場は千駄ヶ谷の将棋会館ですか？

そうですね。千駄ヶ谷の道場に始めて3ヶ月くらい経った頃、荒川区で将棋教室が始まると聞いて、そちらにも通うようになりました。荒川区では初の、師匠(室岡克彦八段)が開いた子ども将棋教室でした。それが私にとって大きな転機になったのかな、と思います。

■アマ初段にはいつ頃なりましたか？

小学2年の終わり頃に、千駄ヶ谷の道場で初段になることができました。15級から始めましたが、奨励会と同じでなぜか6級で一回苦戦しましたね(笑)。

■ほかの方よりも昇段スピードが速い、ということはありましたか？

その当時速い子がたくさんいて。もう小学校1年生で初段みたいな。最近棋士になられた片山くん(史龍四段)は本当に速かった記憶があります。ほかに今は、奨励会三段として戦っている子もいました。

て、ライバルに抜かれて心理的にも結構きつかったです。コロナ禍でストレス発散も難しい、というのも相まっていましたね。

■三段に昇段されてからはいかがでしたか？

高校2年の10月に昇段することができて、そこからは大学受験などほかの選択肢を排除して、棋士になるという一点に集中することができました。10月昇段ということもあって、三段リーグの参加まで半年待たなければならなかったんですけど、その頃からいろんな研究会に呼んでいただけるようになりました。半年間待つのはリラックスしてしまうところもありますけれど、リラックスすること自体は悪いことだとは思っていません。ちよつと余裕があるほうが、のびのびと指せるのかなと思います。私はどちらかというと、ストレスや緊張のしすぎで

PROFILE

2004年11月8日生まれ。東京都荒川区出身。室岡克彦八段門下。2024年10月、四段昇段。2025年10月、柵木幹太四段との三番勝負を制し、第15期加古川清流戦優勝。自身初の棋戦優勝を果たした。

やられてしまうほうだと思っています。当時は高校に通っていましたので、友達との他愛のない会話でもストレス発散になりました。あとはテレビでサッカー観戦もしていましたね。

■三段リーグに参加されてからはいかがでしたか？

最初の1期目は、やはり緊張するところもありましたが、結果的には12勝することができて、自信につながりましたね。そこからは指し分けが続いたんですね。その頃に開幕からの4局に弱いことに気づきました。1勝3敗スタートだと、やはり昇段というのは厳しいです。そうして緊張感がなくなってきたから、連勝を重ねることが多いかな。昇段した期は、開幕から3勝1敗で迎えることができました。途中も調子が良かったですし、開幕順位も良かったのですが、連敗をして8勝4敗になってしまっ。競争相手の方もすごく勝っていたので、厳しいというのはいつも、最後まで全力でという気持ちでした。最終日、もし私が連勝したらチャンスがあると思っていたので、あの時は程よい緊張感で臨めたかな、と思います。

■三段時代と棋士になられてからだと、何か変わったところがありますか？

三段初期と、三段後期から今にかけてはちょっと違うと思っています。やはり学校の有無というの大きいんです。ストレス発散という面もあ



りましたし、一方で将棋の勉強の時間が少なくなってしまうという面もありました。学校を卒業してからは、何かを変えたということはありません。ただ、三段時代に加古川清流戦の決勝に出たことで、いろんな方に研究会に呼んでいただいたということが印象に残っていますね。私は実戦で頑張るタイプだと思っています。もちろん家でも研究はしますけれど、ちょっとした日々何かをやっているという、そういった日々の充実が大きいですがね。やっぱり奨励会の頃と今では心の持ちようが違ったりはする

のかなと思うので、のびのびと日々充実した生活ができていいのか、と思います。

■ここからはプライベートのこともお聞きしていきたいと思いますが。そうですね。例えば先生、以前ワンの写真がXに掲載されていたんですけど？

はい(笑)。実家にいる犬なんですけど、もうすごく可愛いんです。以前も犬を飼っていたんですが、中学生の時に亡くなってしまっ。私も昇段を逃したりと苦しい時期だったんですね。そんなある日私が研究会から帰ってきたら、居たという(笑)。犬種はバグなんですが、あまり散歩に行かなくてもいいよ、という感じなので、いつも家でゴロゴロしています。私が将棋で詰まった時に、リビングに行っちゃって撫でてから戻るみたいな、そんな癒しの存在ですね。あとはリフレッシュとしては、テレビでのサッカー観戦ですかね。友達とご飯や飲みに行ったりとか。将棋界の方とも、ぜひ飲みに行きたいなとは思っています。先日、棋士になったお祝いという形で片山くんとはご飯に行きましたね。ただ、全然飲んでくれませんでした…。

■一緒にいたい先生はいらっしゃいますか？

藤本さん(渚七段)ですね。二人でご飯に行ったりすることもあるんですが、全然飲んでくれない。いづれ一緒にして、砕けたお話をしてみたいなと思います。

■仲が良い先生方のお名前を挙げるとすると、やはり藤本先生や片山先生でしょうか？

はい。上野さん(裕寿五段)も、ABEMAトーナメントで一緒にした時から仲良くさせていただいています。先日棋の音力フェで上野さんの

カプチーノが出た際には、一緒に飲みましたね。あとは岩村くん(凜太郎四段)ですね。岩村くんは藤本さんとなつてくれて、そこから藤本さんとVSとかやるようになりました。

■ここまで先生のお話を伺っていると、「自信」というのがキーワードだと感じます。吉池先生は、自信はどうすればつくものと考えていらっしゃいますか？

私は内容よりも結果だと思っています。確かに内容が悪くて逆転勝ちだったとしても、結果が出ている分、自信を持って良いのかなと。今自分が出せる最大限を出すという点なら、この考え方で良いのかなと。今後負けが込んだりと、絶対に壁に当たるところはあります。その時は戦い方を変えるのかどうかを一度考えて、その上で、「自分はここが良いところだな」とか、「ここが自分の特徴だな」とか、そういったことを見つければ、自信をつけることができるかなと思います。私は三段リーグまではずっと右玉ばかり指してきましたが、相手の研究のルールに乗せられて負けて、挫折を経験しました。その時に「このままじゃダメだ」と感じて、右玉に似たところのある戦型、雁木など作戦の幅を広げました。自分の指したところのない戦型で勝つことができて、自信をつけたことが四段昇段につながったのかな、と思います。

■先生は昇段された際に「若手棋戦優勝」を目標に掲げられました。今回その目標を達成されましたが、次の目標を教えてください。

目標を達成することができたのは、非常に嬉しいと感じています。今後は竜王戦と順位戦で昇級ができるように、頑張っていきたいと思っています。今期は棋王戦で挑戦者決定トーナメントに進むことができて、大きな反響をいただきました。そういった本戦や決勝トーナメントの常連になるということも、目標に掲げていきたいと思っています。もちろん、ゆくゆくはA級棋士や、タイトルを取れるような棋士になるのが最終的な目標です。

激闘の師弟対局!

獅子王戦への挑戦権を懸けたトーナメントは、ついに零VS島田戦へ! 「じゃあ 始めようか」 師弟の一局が幕を開ける――!

March comes in like a lion

3月のライオン

Chica Umino 羽海野チカ

18 (通常版)

大好評発売中!! B6判 白泉社 YOUNG ANIMAL COMICS

18巻特装版は ミニアクリルフィギュア 12キャラ付き★

羽海野先生 イラスト 描き下ろし!



高槻将棋まつり

2025 年 10 月 12 日（日）開催

安満遺跡公園
主催 / 高槻市
協力 / 公益社団法人日本将棋連盟

takatsuki-shogi-festival.com



ステージでのメインイベント、棋士 - 女流棋士の師弟 4 組ペア戦公開対局では、久保利明九段・久保翔子女流 1 級のペアが優勝!! さすが父娘の絆ですね。途中で雨が降ったりもしましたが、野外ながら大屋根が守ってくれて快適に観覧できました。

ステージ

「はにたんしょうぎ教室」は高槻のマスコットキャラクター「はにたん」が描かれたミニ将棋で子どもたちが対局しました。2 回の予選で成績上位者となった参加者は 14 時からの決勝に進出!! 表彰式にはつるの剛士さんも同席くださって、みんな大喜び!!

伊奈めぐみさんのサイン会や親子での指導対局コーナー、さらに高槻名物「将棋バス」の展示や、将棋に関する書籍や将棋柄のグッズ、将棋グルメ・スイーツの販売もあって、公園中が将棋に溢れていました。指す将・観る将のみなさんが一日中将棋を楽しめるイベントでした。ありがとうございました!!



はにたんしょうぎ



高槻将棋まつり レポート

「将棋のまち高槻」にて開催される「高槻将棋まつり」。

2022 年にはじめて開催されてから今回が 4 回目の開催となりました。会場は安満遺跡公園。弥生時代の大集落跡を整備したとても広い公園で、歴史体験室や、子どもの遊び場、カフェなど様々な施設があります。

今年の将棋まつりには谷川浩司十七世名人をはじめ 10 名の棋士と 5 名の女流棋士が出演。さらにゲストとして「将棋のまち高槻」PR 大使つるの剛士さんと、漫画「将棋の渡辺くん」著者 伊奈めぐみさんが参加し、いつにも増して超豪華メンバーです。



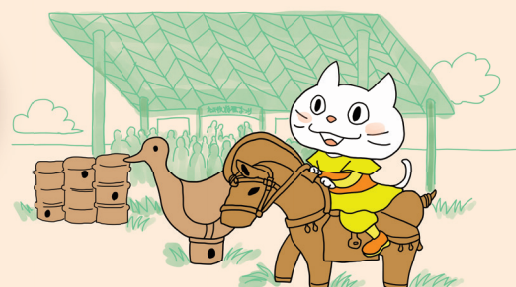
サイン会



将棋バス



販売





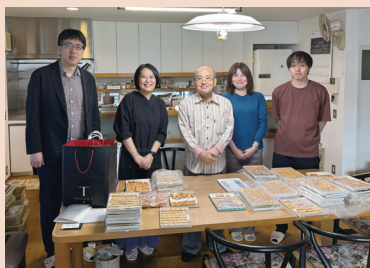
赤征、虎斑、孔雀空など、木の宝石と言える駒木地の数々

2階に上がると、そこにも将棋盤、駒、そして文字通り駒木地の山…!!
30以上の熊澤作の銘駒を拝見させていただき、木の宝石とも言える美しい駒木地に心奪われ、夢見心地で時間が流れて行きました。

帰りの新幹線で「駒と歩む」を熟読。本当に長い時間、人生を駒と歩まれてきた先生の集大成とも言える内容でした。駒に興味をお持ちの方に、ぜひご覧いただきたい一冊です。



熊澤先生オリジナル書体「古水無瀬」



ありがとうございました！

『将棋駒工房』

〒619-1153
京都府木津川市
加茂町駅西1丁目4

熊澤先生の駒は京都府木津川市のふるさと納税の返礼品にもなっています

盤上の熱戦を見守る静寂の美

クラフト盆栽

クラフト盆栽は作家が1点ずつ手作りする手工芸品です。水やり、お手入れ不要で気軽にどこにでも飾れます！



ネットショップ
クラフト盆栽美術館
オーダーも承ります

日本クラフト盆栽作家協会 〒231-0031 横浜市中区万代町 2-4-1-707・802 ☎ 045-641-3887 mail@aokiflower.com



新連載

美しい棋具を求めて

文・北尾まどか

『将棋駒工房』

へ行ってきました！

創業百年の老舗基盤店「大久保基盤店」を引き継ぎ、囲碁・将棋・連珠などボードゲームの棋具を扱うショップ『こまどや』としてリニューアルオープンしたのが昨年9月の下旬。
駒はほぼ在庫無しの状態でしたので、「最高の棋具を揃えたい!!」と、駒作りの巨匠、熊澤良尊先生の『将棋駒工房』へお伺いしました。

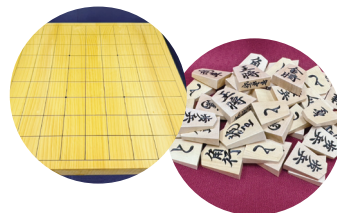
実は工房にお伺いするのはこれが2度目。前回は10年以上前のこと。あまりの駒の美しさに感激し、気が付けばその場で駒をオーダーすることになった。



熊澤先生秘蔵の関根金次郎十三世名人の署名の入った盤覆い

たくさんの駒木地と字母紙を見せていただき、自分好みの駒を作っていただきました。思い返せば、それが私に駒に魅せられた原点でした。

今回はこまどやメンバー5名でお伺いしました。玄関を入ってすぐに、駒や駒木地、様々な将棋用具に迎えられます。歓声を上げる私たちに、熊澤先生はそれぞれのお品物についてゆっくりと説明してくださいました。



こまどや
KOMADOYA

盤・駒・石など、棋具を豊富に取り揃えています。
お気軽にお立ち寄りください。

●ねこまど将棋教室

●アトレ四谷

四谷小学校前

四谷駅

新宿通り

★こまどや

●上智大学

東京都新宿区四谷 2-4-12 大久保ビル 1F
(JR・東京メトロ「四谷駅」徒歩5分)
営業時間 12:00~17:00 木曜定休



シンガポールからの 将棋 普及 レポート



記・安部圭一
(シンガポール支部長)



みなさま、こんにちは🌻
シンガポール支部長の安部圭一です。今回は、9月にシンガポールで開催された王座戦のレポートをお届けします。

実はシンガポールでタイトル戦が行われるのは、なんと約30年ぶり。前回の竜王戦から、本当に久しぶりの「大舞台の上陸」でした。それにもかかわらず、国境を越えて多くのファンが集まり、会場にはわくわくした空気が満ちていました。

当日は、藤井王座と伊藤叡王という、まさに「世紀の一戦」。序盤から緊張感あふれる展開が続き、通訳を担当していた私も手に汗を握りっぱなしでした。海外のお客様に、どこまで将棋の妙味を伝えられるか——こちらら勝負どころだったように思います。結果は藤井王座の勝利。対局後の会場は大きな拍手に包まれました。



この対局で使用された盤駒は、現在もアジア文明博物館 (Asian Civilizations Museum) に勝負が大きく動いた局面とともに飾られています。訪れるたびにあの日の緊張がよみがえります。貴重な盤駒を提供してくれた支部メンバーの岡安茂見さんには、この場を借りてもう一度感謝をお伝えしたいです。

今回の開催にあたっては、支部の仲間たちが前夜祭や大盤解説会の通訳、イベント運営など、あらゆる場面で力を貸してくれました。大変な部分も多かったですが、仲間と一緒にイベントへ参加できたことは本当に楽しく、支部長としても胸が熱くなる瞬間ばかりでした。

王座戦当日の大盤解説会やJCCでのイベントでは、北尾まどか女流二段とも一緒に進行させていただく場面もありましたが、北尾先生の絶妙なリードもあり、無事に終えることができました。ありがとうございました。

この王座戦をきっかけに、現地のシンガポール人や外国人の入部が増えています。加えて、外国人による将棋の普及活動も活発になっています。来年から新しいシンガポール支部長となる、外国人初の普及指導員である Zhuo Loom Lim 氏をはじめ、Nexus International School に将棋部を設立した David Bonfai 氏、ACM での将棋イベントを企画・運営した Sam Sng 氏など、多くの方が活躍されています。

こういった多くの方が将棋をゲームとしてシンガポールから世界へ広げていき、その奥深さや楽しさを伝えてくれれば、きっと多くの方が魅了されるはずです。これからもシンガポールで将棋の輪がさらに広がっていくことを願っています。



将棋好きに

成

りました！

第35回

さくらはな。



新装版 どうぶつしょうぎ
LET'S CATCH THE LION!

どうぶつしょうぎとは
32ページの
あそびかた
ガイドブック
付き

3×4マスのばんと、8枚のコマであそぶミニ将棋。
シンプルながら奥が深く、こどもの集中力や思考力を
養うには最適な知育玩具です。

価格：本体2800円+税 ISBN 978-4-09-941652-2
小学館愛読者サービスセンター TEL 03-5281-3555
<http://www.shogakukan.co.jp>

はみだし読者トーク② 社団戦というものの存在を知らなかったの、とても興味深く読みました。表紙が素敵でした。(新潟県・40代女性)



サポーター大募集!

協賛金により『駒 doc.』を支えてくださる方を募集しています。1口2200円。応募された方には優先的に『駒 doc.』をお送りいたします。1号につき4口以上または年間(1口×4号分)でご協賛いただいた方には「駒 doc. オリジナルグッズ」をプレゼント! ヤフーショッピング「ねこまど Shop」よりお申込みができます。



サポーター申し込みはこちら

2026 冬号サポーター

あおいむゆ 浅香英夫 石垣篤一 井上建一 いろは将棋教室
うりたん かさじぞう かどまどか 金子タカシ
咸宜苑〜かんぎえん〜 銀色夜道 with BW 圭ちゃん
公認将棋普及指導員・林慎 公認将棋普及指導員・金井潤
コマラボ 佐藤 将棋ウォーズ 如水和也 諏訪景子
関根金次郎支部 竹入敬蔵 田中弘 たらいも ちくさ
赫齒科医院 富山将棋道場 中安一二三 中山禎一 七篠雷太
仁術琢磨 日本将棋連盟ベトナム支部 ねここねこ ねこまんま
ハイボール 英まなぶ ひなた農園 平田晃史 Fennec
Maxwell まなび将棋教室大井町 みなづきあかね
湯沢グランドホテル よこいで 匿名希望4名

協賛 (50 音順)

こまどや / 左海醤油工業 / シーエッジ販売 / 小学館 /
日本クラフト盆栽作家協会 / 白泉社 / ぴよ将棋

広告募集

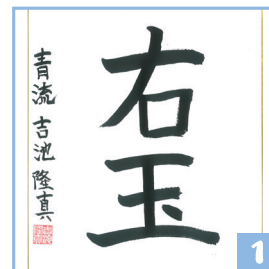
2026 年春号締切 2月15日(日)
サポーター、広告ともに

『駒 doc.』では広告出稿を受け付けております。ご興味のある方はお問い合わせください。

(株) ねこまど 駒 doc. 編集部
info@komadoc.com

お便り大募集

『駒 doc.』では読者の皆様からのご意見感想を募集しています。将棋回文や出演のご応募、写真やイラスト付きの投稿も大歓迎。アンケートにもご協力ください。メール、ハガキで、ご質問や各種ご応募お待ちしております。編集部の X (旧 Twitter) もフォローよろしくお願いします。



①吉池隆真四段色紙 (3名)

②シーエッジ販売提供 / 将棋駒クッション<角行> (1名)

③どうぶつしょうぎトートバッグ (1名)

④左海醤油工業提供 / こだわりの醤油小瓶セット(1名)

応募方法



2026 年 2月28日(土) 必着

QR コードを読み取るか、pr@komadoc.com に空メールを送信してください。折り返し、応募フォーム URL を記載したメールが届きます (@komadoc.com からのメール受信制限を解除してください)。

ねこまど HP の駒 doc. コーナー (https://nekomado.com/komadoc/) から応募フォームに飛べるようになりました。当選者にはメールにてご連絡いたします。頂いた個人情報は適切に管理し、駒 doc. とプレゼントの送付及びイベントの告知以外では使用いたしません。

プレゼント & アンケート

アンケートにお答えいただいた方の中から抽選でプレゼントが当たります。



はじめてクラス

四ツ谷本校にて開講
月曜 15:00-16:00
土曜 13:00-14:00
将棋の初歩から習うコースです。

生徒募集

こども教室

四ツ谷本校は毎日開催!
秋葉原校 五反田校 自由が丘校
門前仲町校 オンラインでも受講できます。

ねこまど将棋教室



個人レッスン・講師派遣も
行っております。
お問い合わせください。



創業 安政4年。 伝統製法の小豆島しょうゆ。

醤油原料の大豆・小麦。うどんだし、
ぼん酢の風味原料も全て、国産100%
を使用して造られた自慢の醤油です。

◎ご贈答セット等もごさいます。

詳しくはお問合せ下さい。



お問合せは



フンドーヤマサ

左海醤油工業株式会社

香川県小豆島郡小豆島町苗羽甲2128
TEL.0879-82-0641 FAX.0879-82-0303 yoshi-s@able.ocn.ne.jp
http://sakaishoyu.web.fc2.com/index.htm

はみだし読者トーク④ 色々なプロの先生のインタビューが読めて良いです。
人柄を知ることその先生の将棋をより見たくなります。(東京都・10代男性)

はみだし読者トーク③ 山本博志五段のコマコレがとても面白かったです。困難な状況を如何にして
打破していくか、棋士を目指す息子と読み感銘を受けました。(神奈川県・40代女性)



いいわ加古川。夜あさる宿、彫る駒、
ちまちまこるほどやる気あるよ、
わが子かわいい

将棋をもっと楽しくするフリーペーパーマガジン



vol.64
2026 年冬号

2026 年 1 月 1 日発行

info@komadoc.com

<https://nekomado.com/komadoc/>



staff 秋葉奈穂 直江雨続
writer たなたい 諏訪景子
photographer 岸征子
illustrator さくらはな。 さぶ 宮川いずみ
designer ビエコデザイン

発行者 北尾まどか
発行元 株式会社ねこまど
編集部 〒160-0004
東京都新宿区四谷 2-3-6 バルム四谷 4 階